

UBS ブラジル・インデックス・ファンド

追加型/海外/株式/インデックス型/自動けいぞく投資適用



ファンドの特色

- ブラジルを代表する企業で構成された「ボベスパ指数」に概ね連動した投資成果を目指します。
 - 原則として為替ヘッジは行いません。
 - UBSグローバル・アセット・マネジメント・グループが運用を行います。
- 資金動向、信託財産の規模、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

※当レポートにおける分配金については全て課税前としております。また、基準価額の記載については全て信託報酬控除後としております。

運用実績

ファンドデータ

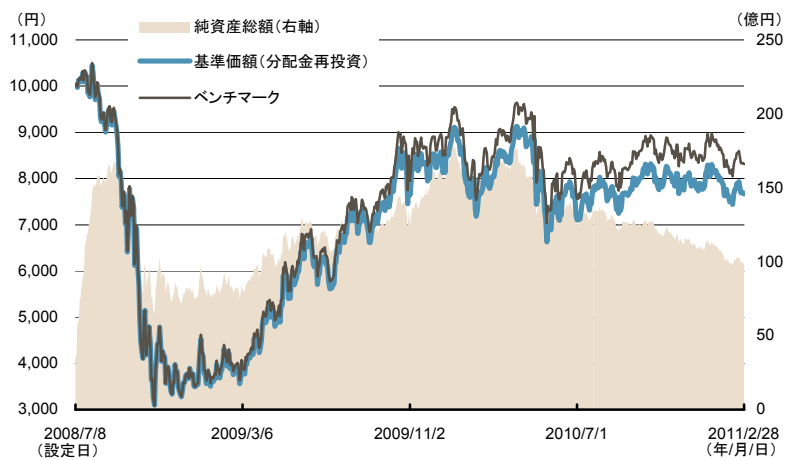
基準価額	7,668円
純資産総額	98.3億円
設定日	2008年7月8日
信託期間	無期限
決算日	原則として毎年7月10日 (休業日の場合は翌営業日)

分配金実績 (1万口当たり、課税前)

決算日	分配金額
2009年7月10日	0円
2010年7月12日	0円
—	—
—	—
—	—
設定来累計	0円

※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。ただし、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。

基準価額(分配金再投資)と純資産総額の推移 (設定～2011年2月28日)



基準価額(分配金再投資)の騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.55%	-1.39%	4.97%	-1.53%	-	-23.32%
ベンチマーク	0.74%	-0.75%	6.45%	1.49%	-	-16.88%

※基準価額(分配金再投資)は、ファンドの分配金(1万口当たり、課税前)でファンドを購入(再投資)したと仮定した場合の価額です。

※ベンチマークは、基準日前日のボベスパ指数(円ベース)を指数化したものです。

※騰落率は各応答日で計算しています。

※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。

※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。

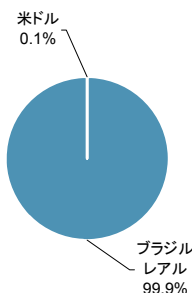
ポートフォリオの状況

資産構成比

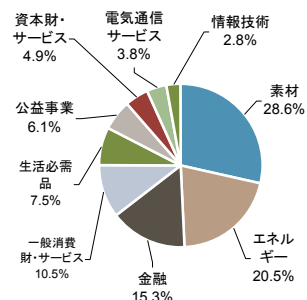
株式	98.0%
コール・現金等	2.0%
	100.0%

※資産構成比は、マザーファンドの純資産総額に占める割合です。

通貨別構成比



業種別構成比



※通貨/セクター構成比は、マザーファンド内の組入株式時価総額に占める割合です。

ボベスパ指数

ボベスパ指数(BOVESPA)とは、サンパウロ証券取引所(以下「ボベスパ」といいます。)が所有する商標であり、当ファンドにおいて当該指数を利用するにあたり、ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社にその利用許諾が与えられています。ボベスパは、当ファンドの発行、後援、推薦、販売、もしくは販売活動を行うものではなく、またその運用につき一切の保証・責任を負うものではありません。また、ボベスパは、ボベスパ指数の運営管理上必要と認めるときは、当該指数の内容を変更する権利を有します。

組入れ上位10銘柄 (銘柄数合計: 74銘柄)

銘柄名	国	業種	銘柄概要	構成比
1 ヴァーレ(優先株)	ブラジル	素材	鉱山会社。鉄鉱石、ペレット、マンガン、金、合金、ニッケル、銅、カオリン、ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム、炭酸カリウムの生産、販売を手掛ける。ブラジルに本社を置き、国内で鉄道、港湾施設なども運営。	11.4%
2 ブラジル石油公社(優先株)	ブラジル	エネルギー	石油・ガス生産会社。関連事業として、石油製品の精製、販売、供給も手掛ける。石油タンカー、パイプライン網、海洋・河川・湖沼のターミナル、火力発電所、肥料工場、石油化学ユニットなどを経営する。南米をはじめ世界で事業を展開する。	11.4%
3 OGX ベトロリオ・ガス・パルチンバソイス	ブラジル	エネルギー	石油・ガス会社。石油と天然ガスの探査・採掘を手掛ける。	4.7%
4 イタウ・ユニバンコ・ホールディング(優先株)	ブラジル	金融	商業銀行。預金業務をはじめ個人、商業、法人向け銀行サービス、およびプライベート・バンキングを手掛ける。主要サービスは、消費者ローン、資産管理、保険、年金、財務、モーゲージ、リースファイナンス、証券代理業、外為業務など。	3.6%
5 BM&F ボベスパ	ブラジル	金融	株式取引所BOVESPAと先物商品取引所BM&Fが合併して誕生した総合取引所。各種株式、先物商品の決済のほか証券預託サービスなども提供する。	3.3%
6 ブラジル石油公社	ブラジル	エネルギー	石油・ガス生産会社。関連事業として、石油製品の精製、販売、供給も手掛ける。石油タンカー、パイプライン網、海洋・河川・湖沼のターミナル、火力発電所、肥料工場、石油化学ユニットなどを経営する。南米をはじめ世界で事業を展開する。	3.1%
7 ゲルダウ(優先株)	ブラジル	素材	製鉄会社。品目では粗鋼、棒鋼、条鋼、特殊鋼、圧延鋼、引抜き鋼などを主に小型製鉄工場で生産する。ブラジル国内のほか、ウルグアイ、チリ、アルゼンチン、米国で業務展開。	3.0%
8 ブラデスコ銀行(優先株)	ブラジル	金融	商業銀行。預金、商業銀行サービスを提供する。手掛けるサービスには企業や個人向けローン、モーゲージローン、リースファイナンス、ミューチュアルファンド、保険仲介、インターネット・バンキングなどがある。ブラジル、アルゼンチン、米国、ケイマン諸島、英国で事業を展開するほか、クレジットカードや保険、年金基金なども手掛ける。	2.8%
9 ヴァーレ	ブラジル	素材	鉱山会社。鉄鉱石、ペレット、マンガン、金、合金、ニッケル、銅、カオリン、ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム、炭酸カリウムの生産、販売を手掛ける。ブラジルに本社を置き、国内で鉄道、港湾施設なども運営。	2.8%
10 ウジナス・シデルジカス・デ・ミナスジェライス(優先株)	ブラジル	素材	鉄鋼メーカー。製品には圧鋼、粗鋼、鉄鉄、厚鋼板、亜鉛めっき鋼板、スラブなどがある。販売先は自動車をはじめ製管、土木建設、電機などの業種。	2.8%

※構成比は、マザーファンド内の組入株式時価総額に占める割合です。業種:MSCI分類に準拠しています。

市場概況と今後の見通し

市場概況:

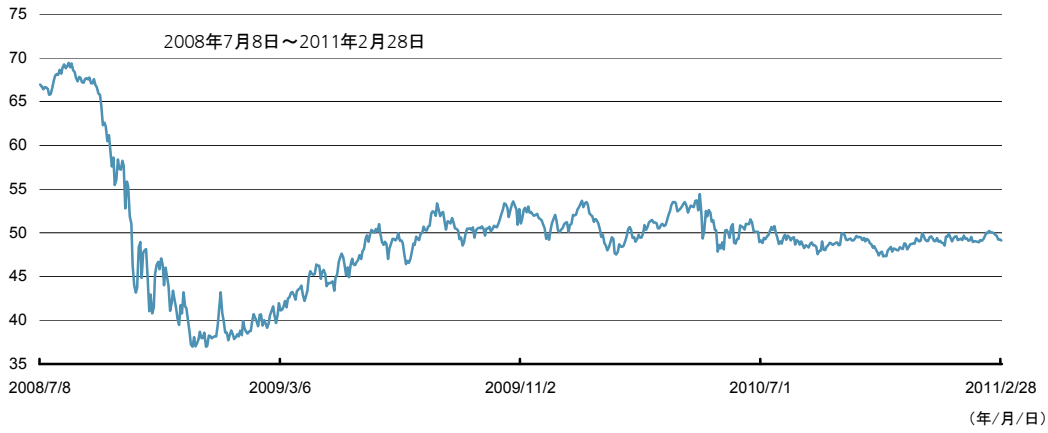
2月のブラジル株式市場は、ボベスパ指数が対前月比で上昇したことからプラスとなりました。月の上旬には、中国の利上げに伴い中国の景気加速に歯止めがかかることが懸念されたこと、ブラジルでの物価上昇と金融引き締めが国内の企業業績に与える影響が懸念されたことなどから、ブラジル株式市場は下落しました。月の中旬には、エジプトのムバラク大統領の辞任や、中国の1月の貿易統計の良好な内容を受け、ブラジル株式市場は上昇に転じました。月の下旬には、リビアの情勢緊迫化を受けて原油価格が高騰し、世界景気への悪影響が懸念されたこと、ブラジルでの金融引き締めへの懸念が市場で広まったことなどから、ブラジル株式市場は下落しましたが、月の終盤には原油供給懸念の後退やブラジルの好調な企業業績を受けてブラジル株式市場は緩やかな上昇基調に転じ、月全体としては前月比で上昇して月を終える展開となりました。セクター別では、金融・石油セクターが堅調に推移した一方で、小売・不動産・運輸・鉱業などのセクターが軟調に推移しました。為替市場では、前月末の48円台の水準から、月初49円台まで上昇し、その後も一時50円台での推移が続きましたが、月末に再び49円台まで低下して月を終える展開となりました。※文中の為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を参照しています。

運用状況及び今後の見通し:

2月の当ファンドの騰落率は0.55%(円ベース)でした。その期間に該当するボベスパ指数の騰落率は0.74%(円ベース)でした。ブラジルの2010年の実質GDP成長率は7.5%となりました。ブラジルでは、インフレ抑制策の手段として、2011年を通じて政策金利が段階的に引き上げられ、また、金融機関への規制強化などを通じた金融引き締め(マクロ・プルデンシャル措置)もあわせて行われると見られています。引き締めに伴い経済成長のペースがやや鈍化していくとの見方は株式市場では既に織り込まれていますが、物価上昇の見通しが安定するまでの間はボラティリティの大きな動きが続くことも予想されます。また、短期的には米国での景気回復や欧州での信用不安問題の動向、中東情勢など外部環境の動きがブラジル株式市場に与える影響にも注視が必要です。中長期的には、ブラジル国内の堅調な内需成長や中国など主要貿易相手国の経済成長が今後もブラジル株式市場の支援材料となると考えられます。

ご参考情報

ブラジルレアル(対円)の推移



出所:シティバンク公表レートをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)作成

ファンドの主なリスク

当ファンドの基準価額は、組入れられる有価証券等の値動きによる影響(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を受けませんが、これら運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドにかかる主なリスクは次のとおりです。ただし、すべてのリスクについて記載されているわけではありません。

1. 株価変動リスク

株価は、政治・経済情勢、株式の需給関係、発行企業の業績等を反映して変動しますので、短期的または長期的に大きく下落することがあり、株価の下落は基準価額が下落する要因となります。

2. カントリー・リスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、運用方針に沿った運用が困難となったりする場合があります。なお、当ファンドが実質的に投資を行う新興諸国・地域には、一般的に先進国と比較して、「政治・経済および社会情勢等の変化の度合いおよび速度が大きい傾向にあること」、「資産の移転に関する規制等が導入される可能性が高いこと」、「企業等の開示に関する正確な情報確保が難しいこと」などのリスクおよび留意点があります。

3. 為替変動リスク

外貨建資産を円貨ベースにした場合、その資産価値は、為替レートの変動により影響を受けることになります。為替レートは短期間に大幅に変動することがあります。したがって、為替の変動に伴い、当ファンドの基準価額も変動します。

4. 信用リスク

株式の発行企業の業績悪化や経営不安、倒産等に陥った場合には投資資金の回収が出来なくなる場合があります、基準価額に影響を与える要因になります。

《基準価額と指数の連動性に関する留意点》

当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドは、ボベスパ指数(円換算ベース)に概ね連動するように運用を行いますが、当ファンドの基準価額の騰落率とベンチマークであるボベスパ指数(円換算ベース)の騰落率とは必ずしも一致しません。これは、主として、流動性確保のために資産の一部を短期金融資産(CP、譲渡性預金、コール・ローン等)で運用すること、資金の出入りと実際の組入株式等の売買のタイミングのずれや、組入株式等の売買・評価価格と指数のずれがあること、ならびに当ファンドにおいて信託報酬やその他諸費用(信託財産にかかる租税等を含みます。)を負担することなどによるものです。

したがって、当ファンドは、基準価額がボベスパ指数(円換算ベース)の騰落率に連動すること、または同指数を上回ることを保証するものではありません。

また、ブラジル市場の構造変化、指数公表の停止などにより当該指数の参照が困難となった場合等には、ベンチマークを見直すことまたは指数との連動を終了し、償還することがあります。

ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込メモ

購入単位	新規申込:10万円以上1円単位 追加申込:1万円以上1円単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	1口単位(金額指定の場合は1万円以上1円単位)
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した額
換金代金	換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社でお支払いします。
申込締切時間	販売会社の営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
購入・換金不可日	サンパウロ証券取引所の休業日またはサンパウロの銀行、ロンドンの銀行もしくはニューヨークの銀行の休業日と同日の場合には購入・換金のお申込みの受け付けは行いません。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受け付けを中止することおよび既に受付けた購入・換金申込を取消すことがあります。
信託期間	無期限(平成20年7月8日設定)
繰上償還	信託の一部解約により純資産総額が30億円を下回ることとなったとき、信託契約を解約(償還)することが受益者のため有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、ファンドが繰上償還となることがあります。
決算日	毎年7月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づいて収益分配を行います。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。益金不算入制度および配当控除の適用はありません。

ファンドの費用

当ファンドの購入時や保有期間中には以下の費用がかかります。

■ 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入手数料率はお申込金額*に応じて右記のように変わります。 *購入価額に購入申込口数を乗じて得た額に、購入手数料および当該手数料に係る消費税等相当金額を加算した額です。 *自動引き落とし投資コースの場合は、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入手数料はかかりません。	申込金額	手数料率
		1億円未満	3.15%(税抜3.00%)
		1億円以上5億円未満	1.5750%(税抜1.50%)
		5億円以上10億円未満	0.7875%(税抜0.75%)
		10億円以上	0.5250%(税抜0.50%)

信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対し0.3%の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

■ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬) 日々の純資産総額に対して年1.5435%(税抜1.47%)の率を乗じて得た額とします。
マザーファンドの投資顧問会社が受ける報酬は、委託会社が受ける報酬から支弁するものとします。
※運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

その他の費用・手数料
・監査費用、受益権の管理事務費用および法定書類関係費用等(書類の作成、印刷、交付等)に関する費用など(日々の純資産総額に対して上限年率0.1%(税込))を間接的にご負担いただく場合があります。
※原則として、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。
・信託財産に関する租税(ブラジル市場における金融取引税*(IOF)を含みます。)、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、組入有価証券の売買委託手数料などが、原則として費用発生都度、ファンドから支払われます。
*当ファンドが、為替取引を伴うブラジル株式投資を行う際に、金融取引税(2.0%、平成22年8月末現在)がかかります。なお、ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合等には、税率および取扱いが変更になることがあります。
※信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

※投資者の皆様にご負担いただく手数料などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、事前に表示することはできません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの関係法人

委託会社	UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第412号 加入協会: 社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、日本証券業協会
受託会社	住友信託銀行株式会社 再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社
投資顧問会社	UBSグローバル・アセット・マネジメント(UK)リミテッド
販売会社	日興コーディアル証券株式会社 ※4月1日より「SMBC日興証券株式会社」に社名が変更されます。 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号 加入協会: 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会

本資料はUBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社(以下、「弊社」といいます。)が運用状況に関する情報提供を目的として作成した資料です。本資料に記載された運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は本資料の作成時点での弊社の見解であり、将来の市場の動向等を保証するものではありません。また、将来、予告なしに変更される場合もあります。投資信託は値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本は保証されているものではありません。投資信託は預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護基金の保護の対象ではありません。また証券会社以外でご購入頂いた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。本ファンドのご購入に際しては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、お客様ご自身でご判断下さい。